

### ボランティア連絡協議会 令和4年度活動報告

#### 埼玉県春日部市ボランティア活動推進連絡会とのリモート交流会 6月24日(金)

会の運営についてお互いに発表し合い、ボランティアの高齢化や、継続していく難しさなど意見交換をしました。他市V連との初めてのリモート交流会でしたが、遠距離でも画面を通して手軽に交流ができることを実感しました。また、会を運営するうえでの課題など共感することができました。



#### 研修会 志津コミュニティセンター7月13日(水)

テーマ: 「with コロナのボランティア活動」

参加者38名



リレートークでは、「with コロナの視点で工夫して活動ができた」「ITツールを使って会員同士の情報交換をした」「日頃できなかったメンテナンスができた」「ボランティアで関わってきた施設に入所している方々を日々思いやっている」などのお話を聞きました。

また、コーディネーターの松山先生からは、ボランティア活動の意義や役割を見据え「今できることは何か」を考え、ボランティアセンターなどまわりの機関を活用し、情報収集や情報交換をすることが重要。専門性などの学びの場も必要。そして何より「まずは、できることをやってみましょう!」とエールをいただきました。

| 研修内容                |             |
|---------------------|-------------|
| …コロナ禍でのボランティア活動の現状… |             |
| 佐倉市ボランティアセンター長 高橋将紀 | …リレートーク発表者… |
| ☆サロン活動              |             |
| 内郷地区社協              | 浅野訓子        |
| ボランティア桜             | 杉本奎子        |
| ☆演奏活動               |             |
| 和楽奏衆 鼓珀             | 野川真一        |
| ☆個人ボランティアの活動        | 川島幸一        |
| …コーディネーター…          |             |
| 順天堂大学先任准教授          | 松山 毅 (敬称略)  |

#### 運営委員会 志津コミュニティセンター12月4日(日)



令和4年度活動報告(4月~11月)を行った後、各団体・個人の活動の現状やコロナ禍で新たに興味を持った事などをグループに分かれて話しました。施設関係のボランティアは苦戦しているようですが、全体として少しずつ工夫して動き始めた印象を持ちました。「対面での定例会ができた」「30周年の式典をした」「3年ぶりに福祉まつりを開催」など

嬉しい声です。コロナ禍で「技術が衰えてしまったのではないかな」など心配事もありましたが、7月の研修会で学んだ「ニーズを知ること」「情報を得ること」で、個々にも活動の場が広がったようです。

#### ボランティアのつどい 2023年2月11日(土・祝日)

講演会 「豪雨!地震!その時、あなたはどう動く?」

講師: 防災官 荒井博友氏(危機管理課)

場所: 志津コミュニティセンター

いつ起きてもおかしくない災害  
ボランティア経験のあるあなたは  
その時何をしますか?  
地域に戻った時  
私たちにできることを一緒に考えませんか?



#### V連リモート交流会

8回開催(6月~12月の期間)、のべ48人の方が参加してくださいました。Zoomに慣れる事を目標に、操作方法を体験。また、自宅に居ながらコミュニケーションを楽しむことができました。



#### 編集後記

この取材を通して、ゴミ袋を持ち、ゴミを拾っている姿を色々なところで見かけました。「ゴミ拾いは身近なボランティアである」とあらためて気づかされました。いつも街をきれいにしてくださっている「みなさまに感謝!」



#### 募集!

パソコン操作が好きな方、広報や企画に興味のある方、私たちと一緒に活動しませんか?

<連絡先>  
佐倉市ボランティアセンター内  
Tel.043-484-6198  
http://www.sakuravren.com

楽しく 無理せず 自分らしく

# はらっぱ 第49号

編集・発行  
佐倉市ボランティア連絡協議会(V連)  
はらっぱ編集委員会  
〒285-0013  
佐倉市海隣寺町87  
佐倉市ボランティアセンター内  
TEL 043-484-6198  
FAX 043-486-2518



作画・大橋カズミ

詳しくは佐倉市ボランティア連絡協議会ホームページをご覧ください